

第25回コンチネンス中級セミナー参加者募集

～新しい排泄ケアの考えに基づく実践コース～

1)日 時：2019年1月12日(土)・13日(日)9：30～17：10 (9：00 受付開始)
2月9日(土)・10日(日)9：30～17：10 (9：00 時受付開始)

認定者講習会 3月9日(土)13：30～16：30 予定 (認定者必修)

懇親会 1月12日(土)18：30 から開催予定

2)会 場：組合立諏訪中央病院(長野県茅野市玉川 4300 番地)

※認定者講習会も同じ場所です。

3)受 講 料：33,000円 (当日、会場にてお支払いください。)

4)募集人数：定員49名(申込が20名以下の場合、開催を中止することがあります。)

5)申込〆切：11月30日(金) ※開催可否決定を12月10日(月)までに通知予定。

6)申込方法：WEBまたはFAXにて

FAX 下記の申込書をご記入の上、0265-55-1161 まで送信してください。

WEB 右記のQRコードを読み取り、専用フォームよりお申し込みください。

※記載内容に不備が無いが、ご確認の上、送信してください。

【申込 QR コード】

7)受講条件：(1)日本コンチネンス協会正会員(個人)登録者

(2)初級セミナーとフォローアップセミナーの修了者

(3)排泄ケアの実務者(本人および家族以外のケアをしている人)

8)事前課題：提出期限 12月24日(月)必着 FAXまたはメールにて

FAX 0265-55-1161 まで送信してください。

Mail c.nagano.2016@gmail.com へ添付して送信してください。

※別紙：事例のまとめ方参照

お送りいただいた事例は返却いたしません。予めご了承ください。

9)注意事項：12月10日(月)以降のキャンセルにつきましては、キャンセル料(10,000円)が発生します。予めご了承ください。

10)お問合せ：お問い合わせはメールにてお願い致します。

24時間以内に返信が無ければ、お手数ですが、再度、ご連絡ください。

c.nagano.2016@gmail.com (第25回コンチネンス中級セミナー事務局 熊谷)

《 第25回 コンチネンス中級セミナー申込書 》

1.氏 名 () 生年月日 (西暦 年 月 日)

ふりがな () 性 別 () 年 齢 ()

2.会員番号 () 職 種 () 勤務先 ()

3.自宅住所 (〒)

4.電話番号 ()

※緊急時等に、事務局から連絡を取らせていただく場合があります。

確実に連絡を取ることが可能な番号をご記入ください。(携帯電話が望ましい)

5.初級セミナー受講年 () 受講地 ()

フォローアップ受講日 ()

6.懇親会出席希望 (有・無) 2019年1月12(土)18：30～20：30 予定

7.昼食希望 1/12(有・無)・1/13(有・無)・2/9(有・無)・2/10(有・無)



第25回コンチネンス中級セミナー プログラム

セミナー：1コマ90分×16コマ
 修了条件：13/16コマ以上出席

	1日目【1月12日(土)】	2日目【1月13日(日)】	3日目【2月9日(土)】	4日目【2月10日(日)】
9:30 ↓ 11:00 ↓ 11:10 ↓ 12:40	0. オリエンテーション (45分) 1. コンチネンスケアのあり方 (60分) 2. 心理的ケア (75分) 講師：西村かおる氏	6. 蓄尿障害と 排尿障害のケア 1) 事例グループワーク (90分) 2) グループワーク発表 (45分) 3) まとめ (45分) 講師：西村かおる氏	10. 排尿・排便障害の アセスメント 1) アセスメントとは (45分) ・情報の集め方 ・情報の解釈と分析 ・情報の要約 2) 排尿障害のアセスメント (60分) 3) 排便障害のアセスメント (75分) 講師：西村かおる氏	12. 知的障害に伴う 排泄障害(尿/便)のケア 1) 発達遅滞のケア (45分) 2) 認知症へのケア (45分) 3) 事例グループワーク (90分) 講師：西村かおる氏
昼食				
14:00 ↓ 15:30 ↓ 15:40 ↓ 17:10	3. 排尿のメカニズム (初級の復習と神経) (45分) 4. 蓄尿障害と 排尿障害の病態 (60分) 5. 尿失禁のタイプと治療 1) 手術療法 2) 最近の動向 (75分) 講師：医師 須田紗代氏	7. 排便のメカニズム 1) 排便・蓄便のメカニズム (45分) 8. 蓄便障害と 排便障害の病態 1) 下痢 2) 便秘 3) 便失禁 (60分) 9. 蓄便・排便障害の治療 1) 薬物 2) 手術療法 (75分) 講師：医師 神山剛一氏	11. 排泄用具の活用 1) 排泄用具の選び方 (90分) 2) 排泄用具の実演 (90分) 講師：小澤恵美氏	4) グループワーク発表 (45分) 13. 排泄ケアの チームワークのあり方 (45分) 講師：西村かおる氏 14. 認定試験 (45分) 15. 中級セミナーのまとめ ・コンチネンスリーダーの 役割 16. 修了証の授与 *主催者
備考	[事前課題] 排泄に関する事例の提出 [懇親会予定] 18:30~20:30まで			認定者講習会(90分×2コマ) 3月9日(土)13:30~ ・認定証交付 ・リーダーの役割と責任 ・私の実践構想(発表) *主催者

*講師の変更がある場合があります。あらかじめご了承ください。

【保存版】

コンチネンス中級セミナー 事前課題「事例報告」のまとめ方

中級セミナーを受講される方は、セミナー受講条件として、事前の課題提出が必要です、以下の要領で、事例報告を作成してください。なお、事例報告は、筆記試験と併せて、認定評価の得点になります。

「個人情報保護」の観点から、事例報告の提出に際しては、慎重な取り扱いと対応が必要です。そこ「まとめ方」についても個人を特定できる内容は記載しないよう十分注意して、事例を作成してください。なお、事例提出に当たっては、事例の対象者に対して

★提出目的を説明し、本人もしくは家族の了解を得てください。可能であれば、書面です承を得て記録を残しておいてください。

【事例のまとめ方】

- 1) タイトル (30 字以内に簡潔に)
- 2) 事例提供者 (氏名、職種、所属 (急性期病棟 (院)、療養型病棟 (院)、老人保健施設、特別養護老人ホーム、その他の高齢者施設、その他の機関)、県名は不要 50 字以内)
- 3) この事例を報告する理由 (200 字以内)
- 4) クライアント (性別、年代 (ex. 70 歳代)、氏名略称は不要、職業 (必要時のみ記入) 28 字以内)
- 5) フェスシート (下記の小見出しを含め 500 字程度)
 - 家族 (事例検討に必要な場合のみ) ●主な介護者 ●活用中の社会制度 ●経済状況
 - 使用中の医療福祉機器 ●関わった職種 ●既往歴 (特に排泄に関連する)
 - 性格 (事例検討に必要な場合のみ) ●状態 ●麻痺 ●着替え ●整容動作 (洗面、入浴)
 - 寝返り ●座る ●立つ ●歩く ●食事 ●排泄状況 ●その他 (付記事項)
- 6) 支援経過
 - 支援する事になったきっかけ ●排泄障害のタイプと問題
 - 支援目標と支援期間 ●キーワード ●支援計画 ●支援経過
- 7) 支援に対する評価
- 8) まとめと感想
- 9) 引用文献・参考文献

(注意事項)

- 1) 集団を対象とした事例では、4) クライアント、5) フェスシートは各自で作成する。
- 2) 用紙は A4 サイズで、3 枚以内にまとめ、ページを入れる (ワープロ書きも同様)。文字の大きさは 10~12 ポイントで、文字数に換算すると 40 字×40 行×3 枚=4,800 字程度 (タイトル等含む合計文字数) にまとめてください。ただし A4 サイズ 1 枚以内の添付資料は可能 (例: 排尿記録、住宅見取り図などの関係資料のみ)
- 3) 事例報告はあくまで、提出者がクライアントの問題に対してどのような関わりを行ったか (ケアを提供したか) に視点を置いて作成してください。
- 4) 「事例のまとめ方」に則らない事例報告は、場合によっては書き直しをお願いすることもありますので、注意してまとめてください。
- 5) 排泄ケア事例レポートは、中級セミナーの事例検討、排泄ケア事例検討全国大会、排泄ケア事例集などに使用させていただく場合があります。使用する場合は、事前にご連絡致します。

【記述の評価視点】

- 1) 報告する理由が明確であること。
- 2) 客観的に記述できること。
 - ★「問題」を軸にした簡潔な整理
 - ★実情報と自分の解釈の区別
- 3) 実践経過では、アセスメントに基づく支援計画、その実践が整理されている。
- 4) 実践の評価に関した以下の観点が含まれる。
 - ★ケア受け手の満足度
 - ★支援目標の達成度と今後の課題
 - ★文献に基づく考察